

すこやか横手開設の日 平成7年4月1日



- 伝入ファミリーケアサービス 創立20周年記念講演 法人設立 10 周年記念式典

法人設立 20 周年記念式典

地域と共に歩み… おかげさまで 法人設立30周年を迎えました。



法人設立三十年の歩み



ファミリーケアサービス社会福祉法人

阿部

した。
との度三十周年を迎えまを得て、この度三十周年を迎えまサービスが平成五年六月設立認可サービスが平成五年六月設立認可

ます。
当法人もこの間、多くの方々か当法人もこの間、多くの方々かに減長したのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのご指導とご支援を賜り、ご縁らのだるが、

を担ってきました。 を担ってきました。 を担ってきました。 を担ってきました。 を担ってきました。 を担ってきました。 を担ってきました。 を担ってきました。

設し、続いて福祉の町を標榜されはじめに十文字町に憩寿園を建

ていた大森町に白寿園を建設、その後雄物川町へ雄水苑、山内村にの後雄物川町へシルバードームは寿苑、増田町へシルバードームで、ここで大きな異変が生じまして、ここで大きな異変が生じまして、ここで大きな異変が生じまして、

時は平成三年五月、横手市長に寺田典城氏が就任されて、いち早く手がけた政策は市民福祉の充実ということで「福祉は最寄り品」と云う発想を提唱されました。と云う発想を提唱されました。と云う発想を提唱されました。と云う発想を提唱されました。と云う発想を提唱されました。は利便性のよい駅前周辺に用地をは利便性のよい駅前周辺に用地をは利便性のよい駅前周辺に用地をは利便性のよい駅前周辺に用地をは利便性のよい駅前周辺に用地をは利便性のよい駅前周辺に用地をは利便性のよい駅前周辺に開発して計画するように表

その旨の理由はきわめて明解な

ありました。
ことで、市長曰く「施設が賑わいことで、市長曰く「施設が賑わいこと。実しやかな弁でう。」とのこと。実しやかな弁でかる場所にあることによって、のある場所にあることによって、のある場所にあることではいいない。

当時の特養施設の建設は、どこでも地価の安い辺ぴな土地を探しでも地価の安い辺ぴな土地を探しでも地価の安い正であって、生産建てることが主流であって、生産性のない年老いた老人たちは姥捨山のように周囲から容赦なく疎外されて老後を送らなければならなされて老後を送らなければならないようなものでした。

まっては相応の面積が必要となってきますことと、加えて更なる車できますことと、加えて更なる車社会へ向かっている時期でもありましたので一定規模の駐車場の必ましたので一定規模の駐車場の必ずることが実際に可能なことなのかが大きな悩みの種でした。

業に転用できるようなら横手市へ 学と必要な資料の収集と地域の多 すと必要な資料の収集と地域の多 で。それは昭和年代実業家として た。それは昭和年代実業家として 大変なご活躍をされた大石窯業社 大変なご活躍をされた大石窯業社 主大石力之助氏から、時代の変化 と自身の高齢、後継者を考えるに と行きが心配であり工場用地約 で行きが心配であり工場の変化 と自身の高齢、後継者を考えるに と自身の高齢、後の変化

でなる課題は総合保健福祉セン 地を求めることが出来ました。そ れが横山町一番一号に位置する現 在の法人本部の所在地です。 を を する現 とが出来ました。そ

次なる課題は総合保健福祉セン次なる課題は総合保健福祉が管部門と老人福祉施設なまるもので、当時の行政指導としするもので、当時の行政指導としては全く論外なことであって、果たしてどのような手法をもって事業を進めてよいかいささか迷いの業を進めてよいかいささか迷いの時が流れました。

先ずは行動展開と云うことから 無題であることを承知で県の担当 が案の定、奇想天外ともいえるよ が案の定、奇想天外ともいえるよ が案の定、奇想天外ともいえるよ が案の定、奇想天外ともいえるよ が、内心必ずや近い将来にはこの が、内心必ずや近い将来にはこの がに考えてもいました。しかしな かに考えてもいました。しかしな がら再三の協議にも県当局は一向 がら再三の協議にも県当局は一向

国、県の補助金を受けずに市の財源をもって事業を行うにしても対然のことながら費用対効果をよ当然のことながら費用対効果をよ当然のことながら費用対効果をよる際、まず一番に断熱効率と冬期る際、まず一番に断熱効率と冬期る際、まず一番に断熱効率と冬期の建物の維持管理を念頭において対処しなければならないことで、異なる機能を有する建物だか



なことです。を合築することはきわめて合理的することの必要性の高い機能集団らと云って個別に造るよりも連携

果がどうしても駄目なら国の担 県がどうしても駄目なら国の担 明がどうしても駄目なら国の担 できる相談ではないとにべも無く できる相談ではないとにべも無く 一蹴されてしまいました。これは できる相談ではないとにべも無く 一蹴されてしまいました。これは できる相談ではないとにべる無く できる相談ではないとにべる無く できる相談ではないとにべる無く できると、必ず批判的になり無視する ると、必ず批判的になり無視する ことがあたりまえの時代であった ためとも云えます。

日かし厚生省へ再度出向いたところ、時あたかも国の目玉政策として掲げた高齢者保健福祉推進 十ヵ年戦略(ゴールドプラン)な る新たな政策実現のためにも、長 る新たな政策実現のためにも、長 る新たな政策実現のためにも、長 があり、どうやら横手市の発想が があり、どうやら横手市の発想が があり、これまでは認めた例はない 事案であるが「試行的に全国に先 駆けて、ひとつ実施してみようで はありませんか。」と云うことに 相成ったことでした。

を立ち上げなければならず県へ法省へ話したところ国で認めてく当者へ話したところ国で認めてくら度は横手市だけではなく実際に有強施設を運営する社会福祉法人を進めましょうとなりましたが、を進めましょうとなりましたが、

人の認可申請を申し出たところ、人の認可申請を申し出たところ、それまでの経緯のこともあってのことか容易に認めてもらえず何かとご意見がありました。しかしすであって、法人設立の使命は決しであって、法人設立の使命は決しであって、法人設立の使命は決しなりではないことは明白でありますから、県も認めざるを得ないことから、県も認めざるを得ないこととなり時間を要しながらも認可がある。

金を使って行われることであって金を使って行われることであって経国済民の理念を忘れてはならない福祉の原点でもあると思います。何事も新たなことへの挑戦なくして物事に進化はないことですから根強く地道な努力の積み重ねから根強く地道な努力の積み重ねると云えます。

生じてしまいました。

当者曰く「かまくらの横手市」のたものの、具体的な実施設計に及たで遅々として作業の進捗が見えんで遅々として作業の進捗が見えるが、具体的な実施設計に及たものの、具体的な実施設計に及

る共同企業体が施工されることに れ、入札の結果地元大手三社によ た建築共同企業体方式を取り入 時地方ではまだ行われていなかっ 非地元の業者にと云うことから当 できました。そして建築工事は是 で、どうにか作業を進めることが 実施設計を手助けして頂いたこと かないので、ここは意を決し地元 とで、無駄に時を過ごす訳にもい 勘違いであったのかも知れないこ 川事務所へ依頼したことが何かの も「かまくらの横手」が世界の黒 となってしましました。そもそ 実施設計が予定通りに進まないと 助金も内示が出ていたのに今度は 取り次ぎには腹立たしくも閉口 るので出先の方と話すようにとの 設計、現場監理の一切を任せてい なりました。 の設計業者に事情を話して嘆願し いうことで、またまた大変な事態 てしまいました。時すでに国の補 建物の件は盛岡事務所の方に実施 全く他社の仕事のような

は、平成十五年すこやか森の家、健福祉センターと社会福祉法人である。大雄の建設をみました。その後横手平鹿開設されました。その後横手平鹿開設されました。その後横手平鹿開設されました。その後横手平鹿開設されました。その後横手平鹿馬設をみました。そして当たが直接建設した施設としては平成十二年に平底が直接建設した施設として出来の建設をみました。そして当時が大雄の建設をみました。そして当時が大雄の建設をみました。

平成二十四年すこやか館合がそれ

想起しますとこのような経緯経過の歩みでしたが、度重なる諸制過の歩みでしたが、度重なる諸制造では行政機関が施設を持って事業運は行政機関が施設を持って事業運は行政機関が施設を持って事業運営する時代ではなくなっていることは明らかであり、高齢者施設のとは明らかであり、高齢者施設のとは明らかであり、高齢者施設のであります。

に更なる発展を念じます。
やまさにこれまでに経験したことのない少子高齢社会をどう生きとのない少子高齢社会をどう生きとのない少子高齢社会をどう生きとのない少子高齢社会をどう生きとのない少子高齢社会をどう生き





平成5年に当法人が産声を上げてから30年の月日が経ちました。 記念の節目にあたり今年度は記念誌の発行と式典開催により、 法人の歴史を振り返りながら皆様に感謝を申し上げる機会を 企画しております。

平成5年

6月 秋田県知事より法人設立認可

7月 法人登記

平成7年

特別養護老人ホーム「すこやか横手」開所 4月 軽費老人ホームケアハウス 「すこやか横手」事業開始

5月 特別養護老人ホーム「すこやか横手」竣工式 老人介護支援センター事業開始 老人短期入所事業開始

7月 老人デイサービス事業B型開始

10月 老人デイサービス事業E型開始

平成8年

10月 横手市心身障害児通園事業 「モモの家」運営受託



平成10年

児童養護施設横手市立県南愛児園 4月 「ドリームハウス」 運営受託

8月 横手市よりホームヘルプ派遣事業受託

7月 法人創立5周年記念式典開催

平成12年

平成11年

4月 横手平鹿広域圏立特別養護老人ホーム 「すこやか大雄」開設運営受託













平成15年

4月 母子生活支援施設「横手市サンハイム」運営受託

10月 特別養護老人ホーム「すこやか森の家」開所



平成16年

7月 法人創立10周年記念講演会・記念式典開催



平成18年

4月 「県南愛児園」、「横手市サンハイム」 横手市指定管理者制度に移行

平成19年

4月 横手市障害者支援施設「ひまわり社」開設運営受託



平成20年

7月 横手市特別養護老人ホーム 「シルバードームいきいきの郷」指定管理者受託



4月 地域小規模児童養護施設「きずな」開設



3月 特別養護老人ホーム「すこやか館合」開所

4月 ショートステイ「すこやか館合」開所



平成26年

横手市特別養護老人ホーム「シルバードームいきいきの郷」財産及び事業譲渡

4月 横手市特別養護老人ホーム「すこやか大雄」財産及び事業譲渡

9月 法人創立20周年記念講演会・記念式典開催

令和2年

4月 児童養護施設横手市立県南愛児園 「ドリームハウス」財産及び事業譲渡



アイデア豊富な クリエーション活動

デイサービスセンター すこやか横手

職員一同努めています。 手厚いサービスを提供できるよう 域密着型通所介護』になりました。 サービス。令和5年度5月より『地 日定員18名となり、従来よりも 日元気な声が飛び交うデイ

動を企画し、その一環として指先を 折々を感じていただけるような活 防につながるゲーム活動を行ってい 活用するちぎり絵制作や認知症予 レクリエーション活動では、 四季

制作活動はアイデアを出し合い、 張り子制作、新

聞紙を使ったエ

張り子によるアレ 紙コップを活用 コバッグ作り、 も「作ってみた す。ご家族から 等作成していま した編みかご 「作り方を

> 品を制作しています。 が多く、持ち帰って活用できる作 教えてほしい」と好評をいただいて ダーは、自宅に飾っているご利用者 います。毎月制作している小カレン

更なる地域住民との交流や地域活 同取り組んでいきたいと思います。 ようご利用者・ご家族と関わらせ の生活を少しでもサポートできる がりを大事にしながら、ご利用者 イサービスであり続けるよう職員 動への参加等、地域に根ざした活 ていただいております。また今後は、 これからも笑い声の絶えないデ つづくりを目指していきます。 デイサービスでは、人と人との繋



水芭蕉の花を作成し ちぎり絵を制作しま



皆さんに見守られながらさつまい もの収穫

ら、賑やかに収穫作業は進みます。 るんだ!」とやり方を教わりなが 経験者がたくさんおられ、 ます。利用者様の中には畑仕事の 浴びる時間はとても気持ちが良 の空気を吸いながら、太陽の光を 様子を見守っていただきます。 すぐ傍まで来ていただき、 収穫です。利用者の皆様にも畑の 秋になるといよいよ実った野菜の の成長を静かに見守ること数か月、 日朝と夕にたっぷり水をやり、 もやかぼちゃの苗を植えます。 員が協力して畑を耕し、さつまい があります。春になると担当の してきた活動の1つに、家庭菜園 コ 自然と皆さんの表情が和らぎ ロナ禍の中でも当施設で継続 「こうや 、収穫の 外 苗 毎





いももち作り 美味し いと好評でした

『つなぐ家庭菜園

特別養護老人ホーム すこやか大雄

こいいな。」「おかわり!」といつ ニット調理は「おいしい。」「味っ みなさんの笑顔が花開く瞬間。ユ とあずきで作ったいとこ煮を食べ もで作ったいももちや、かぼちゃ がら調理を行ないます。さつまい の皆さんにも協力していただきな 様々なメニューに大変身。利用者 士や料理上手な職員が考えた 無事に収穫を終えた野菜は、 栄

も大好評です。 して、今後も家庭菜園を続けてい ごしていただく為の活動の一つと 皆様に少しでも充実した日々を過 した。季節の移ろいを感じながら、 さを改めて実感する毎日となりま 楽しみながら食事をする事の大切 んなと一緒に活動したり、会話を 私達の生活は制限を受けるように コロナウイルスの流行によって 人と人とのつながりや、み



つづくりです。

『コロナ禍でも楽しく』

特別養護老人ホームすこやか森の家

口が見え始めました。 移行も決まり、コロナ禍からの出 が過ぎ、この春から5類感染症への 認されてから、あっという間に3年 認されてから、あっという間に3年

までのように 楽しみのある活 これでいいのだろうか?」、「これ ご入居者の楽しみも減る中で、

森 制限のある中 フェ ました。 エ と思い、アイデ ました。

でも「食」に楽 しみを持ちたい した取り組みの した取り組みの した取り組みの でも「食」に楽

頂き、まるでおしゃれなカフェのよ頂き、まるでおしゃれなカフェのようなスイーツが完成。「味もいいし、うなスイーツが完成。「味もいいし、気持ちもパッとして明るくなった。」を喜びの声を頂きました。ユニットと喜びの声を頂きましたが、工夫次第の雰囲気もがら笑顔がこぼれるひと時でした。コロナの影響で出来ないことは増えましたが、工夫次第で出来ることは増えましたが、工夫次第付かされた場面でした。

感染対策を図る中で、面会や外

次は、敬老の日の昼食。ご長寿のお祝いは、視覚的にも味覚的にのお祝いは、視覚的にも味覚的にした提供を心掛けています。やはした提供を心掛けています。やはりいくつになってもおいしいものには目がないですね。ご入居者の目のは目がないですね。ご入居者の目が違いました。この日は、

を重ねていきたいと思います。を重ねていきたいと思います。しかし、感染対策の実施にばす。しかし、感染対策の実施にばす。とができるように、試行錯誤ちへ寄り添い、日常を早く取り戻ちへ寄り添い、日常を早く取り戻りにいきないと思います。

横手市ディサービスセンター シルバードームいきいきの郷

個性が出る園芸活動

け。 食堂」という調理活動で料理しま 育てた野菜は収穫して、「七日町 入ると、花や野菜の苗植えをし、 デイサービスでは、毎年五月に

スムーズで仕事が綺麗で 、土の敷き方、肥料の撒き方、 りたる水の量などひとつひとつの 工程に、ひとりひとりのこだわりが見られます。「うちはあぁだ」「う がらも、その動きには無駄が無く、 がらも、その動きには農家の方が多

通って下さる方もいます。職員も一緒に行いますが、ご利用者には敵いません。苗植えが終わっません。苗植えが終わっません。苗植えが終わっすが、ご利用者には敵いす。職員も一緒に行います。職員も一緒に行います。

し、今では花が六種類、花はペチュニア、ベコニア、アサガオの三種類、ア、アサガオの三種類、野菜はミニトマト、きゅ野でしたが、毎年ご利用類でしたが、毎年ご利用ので値えようか相談

しく植える花や野菜の育て方は、で職員もだいぶ詳しくなってきまで職員もだいぶ詳しくなってきま

しみながら活動したいです。か、ご利用者に教わりながら、楽どんな野菜を収穫して食べられる



「5 月園芸活動苗植え」

『春の訪れ

特別養護老人ホーム すこやか舘合

界に溢れる美しい花々が芽吹き、 すこやか舘合でもそんな春訪れを もに成長の象徴であります。自然 感じております。 は新しい生命の誕生とと

うな取り組みを積極的に行ってま す。これからも季節感を大切にし しい雰囲気を醸し出しておりま 面や天井を装飾し、素朴で可愛ら り紙や切り紙で桜の花を作って壁 今年も桜を見ることができて嬉し ます。 ご利用者様からも「また 施設の周辺でも桜の花が咲き、そ 楽しく活動しております。また当 た、ご利用者の皆様が楽しめるよ く感じております。施設内でも折 い」とお言葉を頂き、職員も嬉し の美しい景色を楽しむことができ た。このようなイベントを通して るため花見ドライブに行きまし ご利用者の皆様と「春」を感じ

域の皆様と交流を図りながら、よ 実した生活を送れるよう、また地 らは徐々に再開し、ご利用者が充 エーションやイベントを今年度か 染症の影響で中止していたレクリ これまで新型コロナウイルス感

> るように職員一同支援して参りま り快適に、 より豊かな生活を送れ

す。



小規模多機能「つきの木」

の花見ドライブ

めるイベントを企画してくれてい 会長のお母さんが、みんなで楽し んさく母の会」。毎年、会長・副

画・運営している「サンハイムま

お母さんたちが会費を集め、

企

母子生活支援施設

横手市サンハイム

企画してくれました。 たちの日頃の努力には脱帽です。 もったいない精神など、お母さん えてくれました。家計のやりくり、 題して『サンハイムバザー』を考 それを楽しくお互い助け合おうと 今年度は、フリーマーケット。

ちゃ、親子で手作りした小物など は、思い出の詰まった洋服やおも よい雰囲気でした。各ブースに けが可愛く、BGMも流れて心地 当日の会場は、手作りの飾りつ

> と時でした。 緒にお店を回って買い物する親子 の姿に、とてもほっこりとするひ を出す親子の楽しそうな姿や、 や雑貨などを出店しました。お店 職員も手作りアクセサリーや文具 が並び、どのお店も素敵でした。

をするお客さんが出るなど、バ アも加わり、当日の会場は大盛況 こっていました。スタンプラリー ザーらしい場面もあり、笑いが起 げセールをするお店や値切り交渉 や抽選会、福引大会などのアイデ 終わりの時間が近づくと、値下

で、久しぶりにみんなで集まり楽 画を実現することが難しかった中 近年はコロナの影響で満足な企 しめた素





欲しいものが色々!迷います♪



『サンハイムバザー

|愛児園70周年記念式典と記念旅行|

県南愛児園 ドリームハウス

コロナ禍の最中に実行することが難 を開催するところでありましたが ることができました。通常であれば 意に支えられ、創立70周年を迎え 和3年度、沢山の方々のご支援、 令和3年度中に記念式典、祝賀会 しく、ようやく式典を開催できた 県南愛児園ドリームハウスは令 のが昨年

感謝状贈 たが、当日は 臨席いただい を始め、 来賓の皆様 模を縮小し 月でした。規 山の皆様にご ての開催でし 沢

たこと、まこ とに感謝申 し上げます。





はないか、と感じています。 共に過ごす」。この積み重ねが子ど 子どもと職員が「楽しいも辛いも るときは皆笑顔で語ってくれます。 を訪問してくれ、思い出を振り返 でも卒園した子どもたちが愛児園 もたちの笑顔に結びついているので じる体験もあったと思います。それ

域と共に今までもこれからも」 に歩んでいきたいと思います。 の精神を忘れず、子どもたちと共 そして今年度は記念式典だけで 県南愛児園ドリームハウスは「地

らいました。 事を」目標に、今年1月に3年ぶ 行を企画しよう」と奮起させても 買ったアンパンマンのぬいぐるみを きました。1泊2日の仙台松島旅 りの園全体旅行も実行する事がで はなく70周年記念旅行を開催しま 員は「また子ども達が楽しめる旅 口を揃えて話している姿を見て、職 た大きな旅館に泊まりたい!」 ら子ども達が「楽しかった~」「ま ングもありましたが、帰って来てか 道端に置き忘れてきたというハプニ 行。子どもがせっかくお小遣いで した。「子ども達も一緒に楽しめる

『ここからスタート!元気に朝の会』

児童発達支援事業
モモの家

ピッ!」 「ワン!ツー!ワンツースリー

ています。私たち保育士は朝の会 もいますが、それはそれでその子 ます。時々朝の会自体が苦手な子 ちを褒めるきっかけにもなってい 間には感じなくなっていくので 好きな曲が出来てきたり、子ども 曲なんて、いっぱいじゃない?」 浮かべながら厳選しています。「7 ぜ、その日に来るメンバーを思い た曲、CDを使う曲などを織り交 曲、模型など視覚的なものを用い の会担当保育士が、ピアノを使う を行っています。毎日その日の朝 という曲です)、7曲の手あそび HYというグループの、そらいろ の家の朝の会。その年ごとに決め を理解することに繋がったりもし 参加する練習にもなり、子どもた す。しかも楽しみながら着席して 夫をすることで、それほど長い時 たちが楽しんで取り組めるよう工 んが、これが不思議なことに、段々 と思われる方もいるかもしれませ た朝の体操と(ちなみに今年度は 毎朝この掛け声から始まるモモ

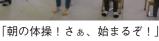
> しています。 ことがあればすぐに職員間で共有 気かな。」など観察し、気になる 情はどうかな。おうちの方々は元 さぁ、今日も10時になりました。

きますよ。 ほら、モモの家の方から聞こえて

ピッ! 「ワン!ツー!ワンツースリ



[キューピーじゃんけんポン!]





を進めながら、「子どもたちの表

コロナと向き合う』

障がい者支援施設 ひまわり 社

とが出来ています。 前程ではないものの、 の兆しも徐々に見えてきて行事も 染者が出ている状況ですが、 まだまだ毎日数十人のコロ 実行するこ 緩和

用者の方々で元気に仕事を出来る よう、努めていきたいと思います。

えながら、また1年間を職員、 ると思っています。感染対策も考 緩和も検討出来ることも増えてく

急遽休業することも何度かありま コロナ罹患者も出てきてしまい 昨年度は職員、利用者の方々で

出来るように配慮しながら行なっ されてきましたが、少しずつ実行 についても、もう一度見直しをし てみようと協力しています。 ここ数年で行事についても縮小

すが、作業や行事に関して徐々に はないかと思っています。 の交流も深めることが出来たので フレッシュさせると共に、職員と ており、日頃の仕事の疲れ等をリ た。いずれの行事も楽しんでくれ ライブを行い、12月には施設内で お花見ドライブと茶話会をしまし クリスマス会、そして今年の春は まだまだコロナ禍は続いていま 昨年度は秋になべっこと紅葉ド

クリスマスに豪華な食事を楽しみました!

秋の味覚を舌鼓!

作業が出来るよう、また感染予防

その中でも、みんなで一緒に諸

県南愛児園ドリームハウスの小規模化、

地域分散化の状況

愛児園では地域小規模児童養護施 設「きずな」に続き、敷地外分園 型小規模グループケアの開設準備 をしております。現在のところ法 人で中古物件を購入し、子どもた ちが喜んで引越しできるようにリ フォームを進めています。今後2 年間で新規住宅を4軒建築し、全 ての入所児童が少人数グループで 生活し、一人ひとりに安心・安全 な環境を提供できるよう支援内容 の充実を図っていきます。

子どもたちが早く 住みたいと楽しみに している「おうち」

現在、子どもたちから「おうち」の名前を募集しています!!



大雄小学校様

大雄支部様

(横手市)

(横手市)

JA秋田ふるさと女性部

善意ありがとう ございました

令和四年四月一日~令和五年三月三十一日まで

法人本部

奥山ボーリング株式会社様 株式会社テラセキ様 (横手市)

(横手市)

藤坂

ひまわり社

寄贈等

株式会社ドルチェ様 (東京都)

麺屋羅漢様 (横手市)

藤倉

忠彦様

(横手市)

すこやか横手

作業資材等提供

安田原下町内会様 (横手市)

横山町内会様 (横手市)

小野

勝様

(横手市)

すこやか大雄

JA秋田ふるさとけやきの会様

(横手市)

有限会社秋田かまくらミート様

株式会社ヴァルモード様 有限会社藤倉商店様 (横手市)

株式会社かんきょう様 (横手市)

すこやか森の家

誠 様 (横手市)

大嶋 マキ子 様 (横手市)

清川の里様

渡敬文具館様

(横手市)

(横手市)

(横手市)

麺屋羅漢様

東北電力横山寮

(横手市) (横手市) 太平熔材株式会社横手営業所様

末広タクシー様 古美術くとめ様

(横手市

特別養護老人ホームさくら様

(横手市)

大和更生園様 (横手市) 横手市障がい者支援施設

県南愛児園

草彅 辰雄様 (秋田市)

横手市更生保護女性会様

(横手市)

立正佼成会様 (横手市)

(横手市)

株式会社ベストアドバンス様 いちい株式会社様 (横手市

(横手市)

(横手市)

明道塾様

株式会社ツルタック様

株式会社まるやま様

(横手市)

(横手市)

(横手市)

石橋様

(横手市)

(横手市)

佐藤充子様 (横手市)

㈱NTTドコモCS東北支社様

(仙台市

(横手市)

社会福祉法人横手福祉会様

県南愛児園を応援する

市職員有志の会様 (横手市)

(一財) 日本児童養護施設財団様 (東京都)

東北遊技機商業協同組合様

(仙台市)

介護老人保健施設やすらぎの苑様

(横手市)

vol. 19

vol.19

③好きな言葉、好きな人物 ④将来の夢



光-佐藤

(すこやか横手 生活相談員兼介護職員)

- ①聞き上手なところ
- ②ゲーム ③つるの 剛士
- ④利用者に信頼される職員になる



菅原 一心

(すこやか横手 介護職員)

- ①何でもすぐ覚えられる
- ②運動すること
- ③志の大きさはその人間の大きさ
- 夢を持った人間を馬鹿にするな ④良い父親になり一家の大黒柱に似合う



佐藤 和莉

(すこやか大雄 介護職員)

- ①丁寧さ ②本や漫画を読むこと、アニメを見ること ③一日生きることは、一歩進むことであ
- 9 しまし りたい 4 ご利用される方、一人一人に寄り添え る介護士になりたい



小松 謙介

(すこやか森の家 介護職員)

- ①明るい、フットワークが軽い ②カラオケ、スイーツを食べる
- ③Snow Man
- ④みんなから信頼される介護士になる。



陽香 佐藤

(すこやか森の家 介護職員)

- ①笑顔
- ②音楽を聴く、歌うこと ③ONE OK ROCK(バンド)
- ④自分の言動に責任を持ち、相手の立場 に立って寄り添える人間になりたい。



大友

(いきいきの郷 介護職員)

- ①諦めないこと
- ②料理、お菓子作り、買い物③なりたかった自分になるのに遅すぎるということはない
- ④ケアマネージャー、介護福祉士



山本 **亮太**

(県南愛児園 保育士)

- ①謙虚なところ ②運動、寝ること
- ③勝って反省、負けて感謝 ④様々な分野から学びを受け、様々な分 野に強い人間になる。



伊藤 あゆか

(県南愛児園 保育士)

- ①バレーボール ②音楽を聴く、運動する ③なりたいようにする! ④子どもが少しでも笑顔になれる関わり 方をする。



ベ 出 が ン に 2 を切に 心ナ して暮ら 0 1類相当: 実感 1 7 願 等 スクをされ います。 が で ヨから5 せる日 増 O賑 新型 してきて わ 常 る 類 コ 61 が1 方を未だ多く見か は 口 ナ 移 いる。戻り ウイ 日でも早く戻ってくること 行となりまし 節も 0 つあ ル あ ス ります。 ŋ が 感 染症位 アフ た。 け ます 巷では 誰 夕 が、 1 置 b が コ づ

1

安 口 外

H



期待を胸に新たな一歩をスタートさせました!